# 第二期鹿児島市子ども・子育て支援事業計画 (素案) に係る パブリックコメント手続の実施結果について

1 実施期間:令和元年12月23日(月)から令和2年1月27日(月)まで 36日間

## 2 意見提出状況

心儿使山 (Viii				
意見提出者	5 9 人 (団体)			
<b>卒日の世</b> 教	3 4 0 件			
	A 意見の趣旨等を反映し、計画案に盛り込むもの	3		
	B 意見の趣旨等は、計画素案に盛り込み済みのもの	9 1		
意見の件数	C 計画案に盛り込まないもの	1		
	D 具体的な事業の実施にあたり参考とするもの	1 3 1		
	E その他要望・意見等	1 1 4		

## 3 主な意見概要

## A 意見の趣旨等を反映し、計画案に盛り込むもの

- (1) 結婚に対する価値観をどうするかという視点も入れてほしい。[No.1]
- (2) 子育ての喜びを知り、結婚の期待を高めるような手立てはどうあればよいのかについて、触れてほしい。[No.2]
- (3) 第4章2(3)母性及び乳幼児等の健康の確保及び増進 ⑨指標及び目標一覧の「No.3 積極的に育児をしている父親の割合」の目標値が低すぎると感じました。父親を対象 とする育児の講座や企業の取り組みでもっと改善できるのではないでしょうか。

[No. 3]

【参考:「A 意見の趣旨等を反映し、計画案に盛り込むもの」への対応】

項目	修正前	修正後
(1)	素案 P1 第 1 章 1(1)策定の趣旨の 3~4 行目	素案 P1第1章1(1) 策定の趣旨の 3~4 行目
(2)	「男女がともに子どもを生み育てること に夢を持てる環境づくり」	「男女がともに <u>、家庭を築き、</u> 子どもを 生み育てることに夢を持てる環境づく り」
(3)	素案 P98 第4章2 (3) 母性及び乳幼児 等の健康の確保及び増進 ⑨指標及び目 標一覧	素案 P98 第4章2 (3) 母性及び乳幼児 等の健康の確保及び増進 ⑨指標及び目 標一覧
	指標No.3 の令和 6 年度の目標値 ・No.3 積極的に育児をしている 父親の割合:64.0%	指標No.3 の令和 6 年度の目標値 ・No.3 積極的に育児をしている 父親の割合: 70.0%

#### B 意見の趣旨等は、計画素案に盛り込み済みのもの

- (1) 妊娠、出産期から切れ目のない、子ども・子育て支援を目指すのはとても素晴らしく、 切れ目のないということを意識してくださっていることに感動しました。[No.8]
- (2) 働く女性にとって、出産、妊娠しても保育園に入所でき、支援してもらえるのはとて も有難いと思います。待機児童解消がもう少し実現していけるといいと思います。

 $\lceil N_0.28 \rceil$ 

### C 計画案に盛り込まないもの

(1) 「教育・保育施設等の利用状況が計画における量の見込みと大きく乖離が生じる場合 などは、計画期間の中間年度(令和4年度)を目安として、計画の見直しを行います。」 とあるが、計画期間は、令和2年度から5年間と短期間のため削除しても良いと思う。

[No.95]

## D 具体的な事業の実施にあたり参考とするもの

- (1) 施策の体系等ができている分、部署での対応となっていないか。問い合わせ(相談)に 対して、その場で対応できる体制がとれているのかなと思うこともある。また、転勤 してきた方とかは相談できる場を求めているので、そういう場も充実してもらえたら 良いなあと思う。[No.155]
- (2) 地域の子育て支援センターは、親の孤立化や虐待の防止に必要不可欠だと感じます。 子どもの成長を一緒に見てくれ、喜んでくれます。支援員は親の隠れた不安を感じ取 り、助け舟を出してくれます。子も母親も、地域みんなの広い輪で支えていかなけれ ば孤立してしまいます。見守る目が増えると、母親が安心し子の安心につながります。

(3) 待機児童解消に努力したり、幼児教育、保育の無償化を実施したり色々な子育て支援 サービスが行われているが、母親による育児放棄や家族による児童虐待など悲しい出 来事もある。それぞれの機関の連携を密にとって早目の対処をしていけたらと思う。 医療費を病院の窓口で払わないで済むようにしてほしい。[No.179]

#### E その他要望・意見等

- (1) いつか自分が子どもに恵まれて、子育てする時のことを思うと、一番不安に思うのが、 経済面・子育てと仕事の両立だと思います。いずれは全年齢の保育を無償化にしても らったり、教育費が多くなる中・高生の児童手当も手厚くしてもらえたら、子育てし やすいのでは?と感じました。[No.286]
- (2) それぞれの支援や整備、確保、充実、推進が確実に実行されるには、経済的な問題と あわせて、人的教育・育成や補充が必要と考えますが、後ろ盾は何なのか、準備され ているのか気になりました。[No.289]